

令和7年度 地盤工学会北海道支部 セミナー 「土を考える」のご案内 (G-CPD 対象)

地盤工学会北海道支部では、今年度2回目のセミナーとして、下記のとおり見学会を開催いたします。
今回は、北海道新幹線 札幌トンネル(札幌)工事(施主:鉄道・運輸機構 北海道新幹線建設局、施工者:大林・東亜・大本・みらい・丸彦渡辺特定建設工事共同企業体、地盤凍結工法施工者:精研)のNo.3 器材坑において実施されている、地盤凍結工法を用いた非開削の地中拡幅工事を見学する機会をいただきました。なお、本見学会は地盤工学会会員限定での開催とさせていただきます。

地盤凍結工法は、地中に埋設した凍結管内に、地盤凍結専用冷凍機で約-30℃に冷却した冷媒を循環させることで、地盤中の間隙水を凍結させ、人工的に凍土による改良体を造成する工法です。高被圧下においても、地下水の流出を抑え、安全に掘削工事を行うための補助工法として用いられています。

本見学会は、施主様、施工者様のご厚意により実現したものです。当日は、凍土内の掘削状況を直接見学できる大変貴重な機会となっております。なお、参加者数には上限があり、定員は15名を予定しております。参加をご希望の方は、何卒お早めにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

札幌トンネル地盤凍結工法 見学会

主催: 公益社団法人地盤工学会北海道支部

参加費: 会員1,000円 学生の会員: 無料 ※非会員の方は今回お申込みいただけません。

G-CPDポイント: 2.5

実施日時: 2026年3月27日(金)

11時00分~15時00分(集合:10:45 宮の沢駅5番出口)

***現場には駐車場はありませんので、集合後タクシーで移動します。**

場所: 大林・東亜・大本・みらい・丸彦渡辺

北海道新幹線、札幌トンネル(札幌)特定建設工事共同企業体
(札幌市手稲区西宮の沢2条2丁目2)

【当日のスケジュール】

10:45 地下鉄宮の沢駅5番出口集合(タクシーにて移動)

11:10~11:05 開会・現場所長ご挨拶(大林JV 所長 服部様)

11:05~11:30 見学会概要説明(精研 江口様)

11:30~11:40 エレベータ前にて事業説明(大林JV 所長 服部様)

11:40~11:50 エレベータにて立坑下へ移動後、坑内を徒歩で移動

11:45~13:00 凍土掘削作業現場および凍結プラントを見学

13:00~13:30 地上(会議室)へ移動、小休憩

13:30~14:15 質疑応答(進行:精研 大石様)

14:15 閉会挨拶(精研 江口様)

***現場状況によって予定が変更となる可能性があります。**

***見学の際は、ヘルメット、安全靴をご着用いただくため、各自ご持参ください。**

***見学中の写真撮影はご遠慮いただきますようお願いいたします。**

【工事概要】

凍土造成量

約 520 m³

掘削凍土量

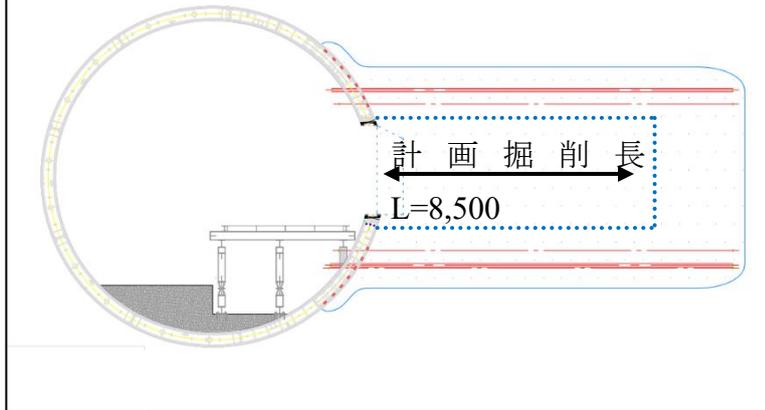
約 150 m³

設計強度(-11℃)

圧縮強度 3200kN/
m²

曲げ強度 1900kN/
m²

<凍土断面イメージ>



◇参加申込：こちらの[専用フォーム](#)よりお申込みください。定員に達し次第、受付を終了いたします。

◇参加費振込：参加費のお振込みに関する詳細は、参加者確定後、該当者に別途ご連絡いたします。